

## 平成15年 通信利用動向調査の結果

総務省では、平成15年末における世帯・世帯構成員、事業所及び企業における電気通信・放送サービスの利用実態を把握するため、本調査を実施しました。

このたび、調査結果の概要を取りまとめましたので、お知らせいたします。

### 【今回の結果の特徴】

**インターネット利用者数は7,730万人**

インターネット利用者数は、対前年比788万人増の7,730万人。(P1上図)

**人口普及率は、60%を突破**

対前年比6.1ポイント増の60.6%に増加。(P1上図)

**世帯のブロードバンド利用率が大幅に増加**

世帯におけるパソコンからのインターネットの接続方法として、ブロードバンド回線が対前年比18.2ポイント増の47.8%と半数近くに増加、他方、ISDN、電話回線(ダイヤルアップ)は減少。(P2図)

**デジタル・ディバイドは依然存在**

40~50歳代のインターネット利用率は、大幅に増加。年収・性別による格差は縮小傾向もデジタル・ディバイドは存在。(P3図)

**パソコンからのインターネット利用では、3分の1以上の利用者が被害に遭遇**

パソコンからのインターネット利用者のうち、ウィルス、迷惑メール等の被害を被った者は、前年より3.8ポイント増加し、33.6%。被害内容は、「ウィルス発見又は感染」が最も多く、21.5%の利用者が被害。(P4下図)

**企業の94.1%がセキュリティ対応を行う**

企業のセキュリティへの対応状況は、対前年比9.4ポイント増の94.1%の企業が対応。端末にウイルスチェックプログラムを導入している企業は72.7%。(P7図)

## 【調査概要】

本調査は、世帯・世帯構成員、事業所及び企業を対象とし、統計報告調整法に基づく承認統計として平成2年から毎年実施（企業調査は、平成5年に追加し、平成6年を除き毎年実施。世帯構成員調査は、平成13年より実施）

## 【調査詳細】

	世帯調査	事業所調査	企業調査
調査時期	平成16年1月		
対象地域	全 国	全 国	全 国
属性範囲・ 調査の単位数	20歳以上（平成15年4月1日現在）の世帯主のいる世帯及びその構成員	常用雇業者規模5人以上の事業所（郵便、電気通信業を除く。）	常用雇業者規模100人以上の企業（農業、林業、漁業及び鉱業を除く。）
サンプル数	6,400 世帯	5,600 事業所	3,000 企業
有効回答数 (率)	3,354 世帯(11,653人) (52.4%)	3,235 事業所 (57.8%)	2,273 企業 (75.8%)
調査事項	情報通信の利用状況等		
対象の 選定方法	無作為抽出 (都市規模を層化基準とした層化二段抽出)	無作為抽出 (業種及び常用雇業者数を層化基準とした系統抽出)	無作為抽出 (業種及び常用雇業者数を層化基準とした系統抽出)
調査方法	郵送による調査票の配布及び回収		

連絡先：政策統括官（情報通信担当）総合政策課情報通信経済室  
（担当：佐伯課長補佐、河西統計企画係長）  
電 話：(代 表)03 - 5253 - 5111 (5744)  
(直 通)03 - 5253 - 5744  
(FAX)03 - 5253 - 5721

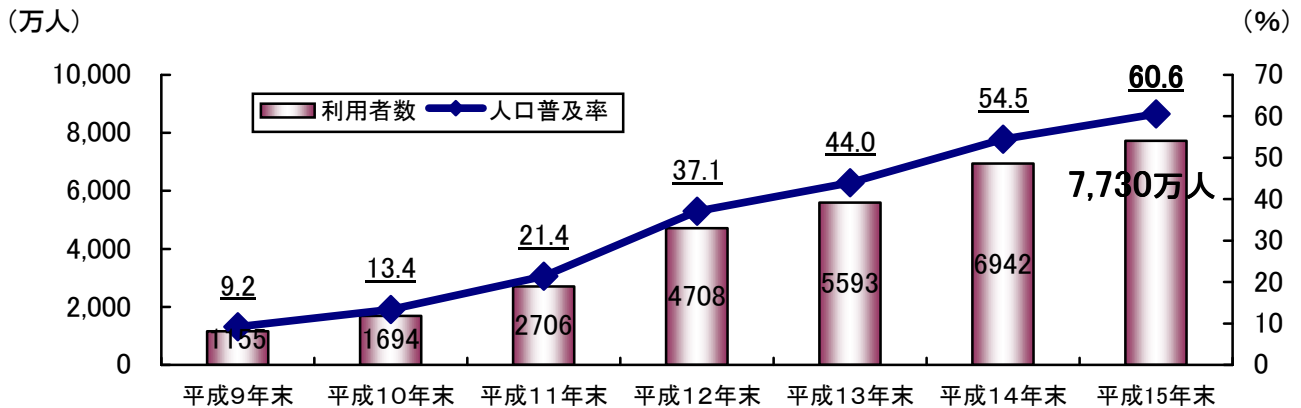
# 平成15年通信利用動向調査の結果

## 主な調査結果

# 1 インターネットの普及状況

## ◇ 平成15年(2003年)末のインターネット利用者数及び人口普及率

インターネット利用者数は対前年比788万人増の7,730万人。人口普及率は60.6%(対前年比6.1ポイント増)と初めて60%を超える。



(注)①上記のインターネット利用者数は、

- パソコン、携帯電話・PHS・携帯情報端末、ゲーム機・TV機器等のうち、1つ以上の機器から利用している者が対象。
- 6歳以上が対象。

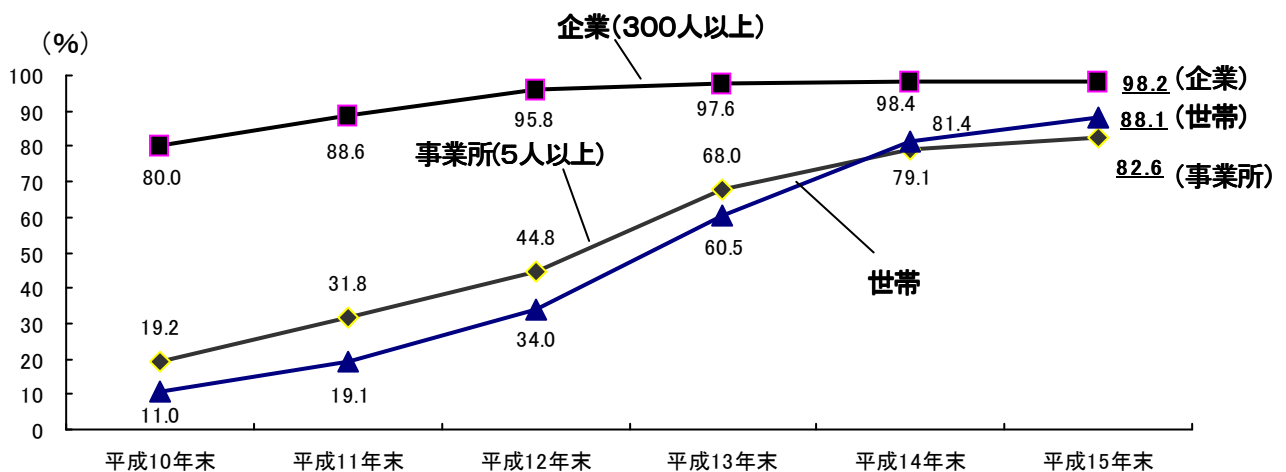
②平成15年末の我が国の人口普及率(60.6%)は、本調査で推計したインターネット利用者数7,730万人を、平成15年末の全人口推計値1億2,752万人(国立社会保障・人口問題研究所「我が国の将来人口推計(中位推計)」)で除したもの(全人口に対するインターネット利用者の比率)。

③平成9～12年末までの数値は「通信白書(現情報通信白書)」より抜粋。平成13年末、14年末の数値は通信利用動向調査の推計値。

④推計においては、高齢者及び小中学生の利用増を踏まえ、対象年齢を年々拡げており、平成12年末以前の推計結果については厳密に比較出来ない(平成11年末までは15～69歳、平成12年末は15～79歳、平成13年末から6歳以上)。

## ◇ 世帯、事業所及び企業でのインターネット普及率

世帯普及率は88.1%(対前年比6.7ポイント増)、事業所普及率は82.6%(対前年比3.5ポイント増)と増加。企業普及率は98.2%(対前年比0.2ポイント減)。



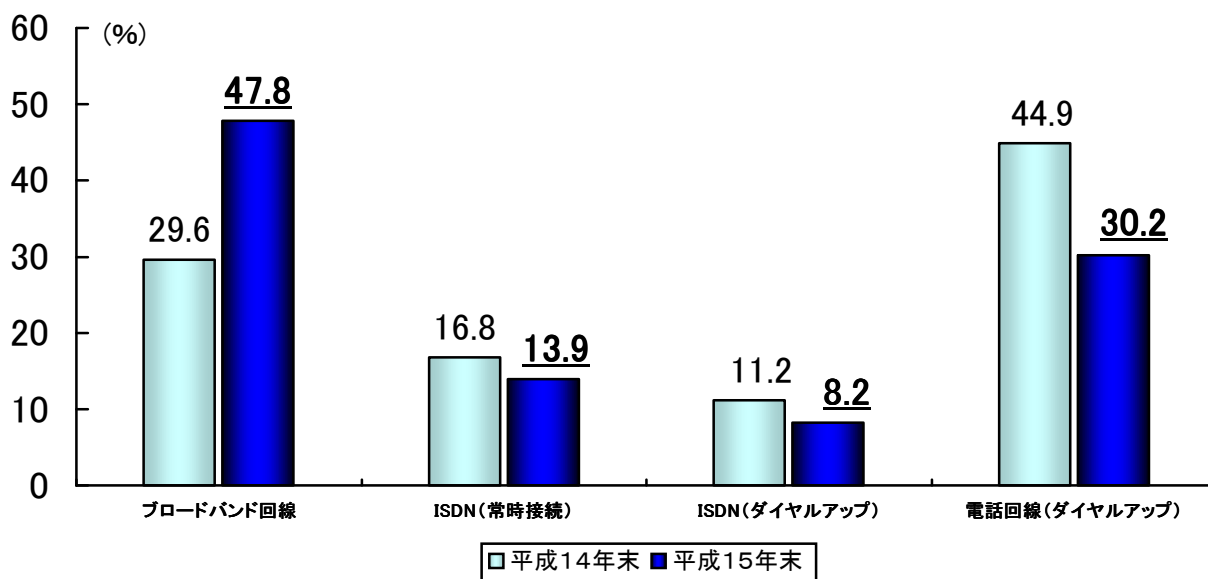
(注)「世帯普及率」とは、「自宅・その他」において、個人的な使用目的のためにパソコン、携帯電話等によりインターネットを利用している構成員がいる世帯の割合。

## 2 世帯・個人におけるブロードバンドの普及状況

### ◇ 世帯(自宅)におけるパソコンからのインターネットの接続方法

ブロードバンド回線が対前年比18.2ポイント増の47.8%に急増。他方、ISDN(常時接続)、ISDN(ダイヤルアップ)、電話回線(ダイヤルアップ)は、いずれも昨年より減少。

世帯(自宅)におけるインターネット接続回線の割合の推移(複数回答)(「自宅」の「パソコン」からのインターネット利用世帯のうち)



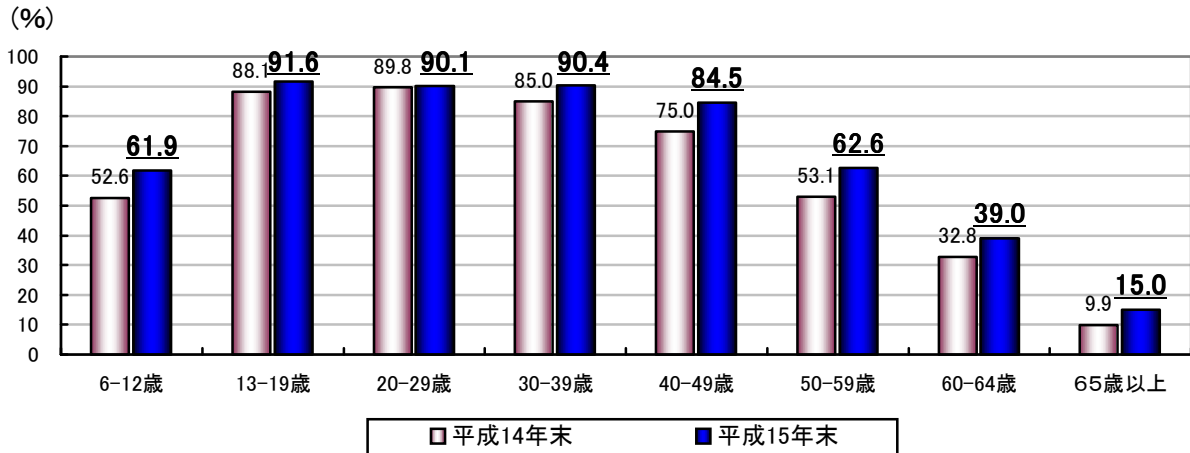
(注)「ブロードバンド回線」:DSL、ケーブルインターネット、無線(FWA等)及び光ファイバー。

### 3 個人のデジタル・ディバイドの状況

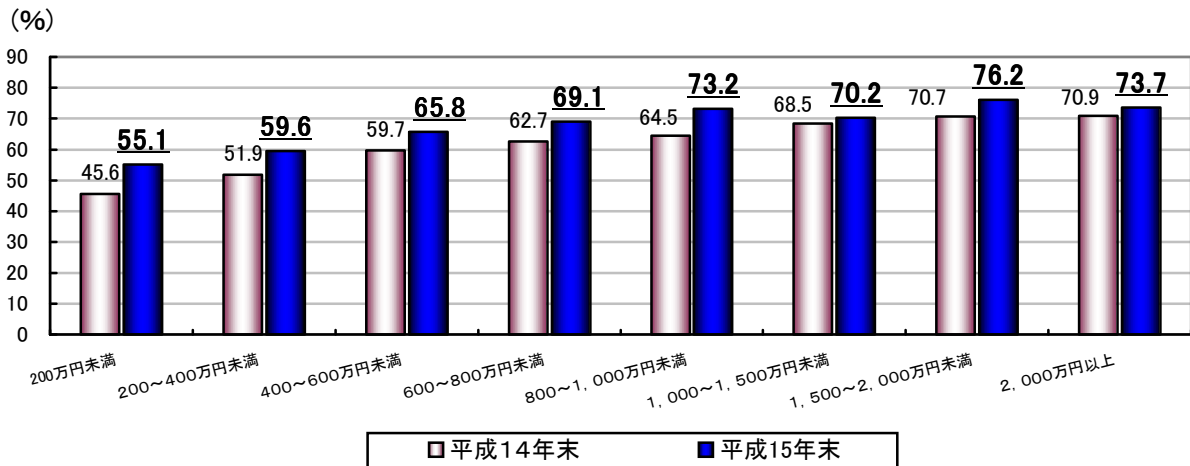
#### ◇ 属性別のインターネット利用率

各属性において昨年よりも利用率は増加(40～50歳代、年収200万未満、女性の増加幅が大きい)。年収・性別による格差は縮小傾向も、依然としてデジタル・ディバイドは存在。

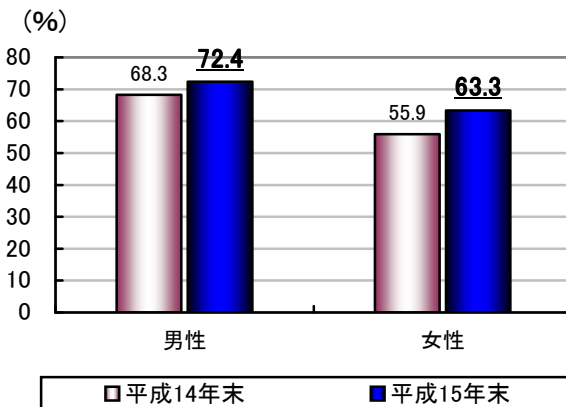
#### 世代別のインターネット利用率の推移



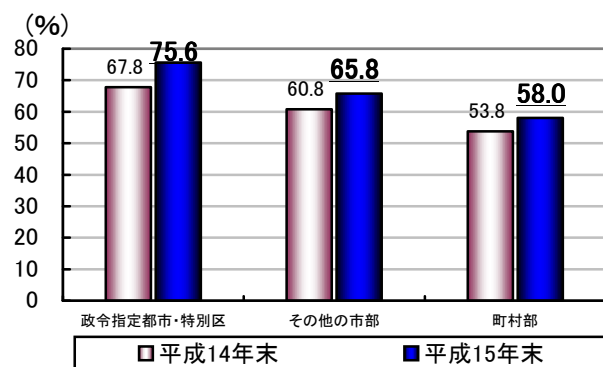
#### 世帯年収別のインターネット利用率の推移



#### 性別のインターネット利用率の推移



#### 都市規模別のインターネット利用率の推移

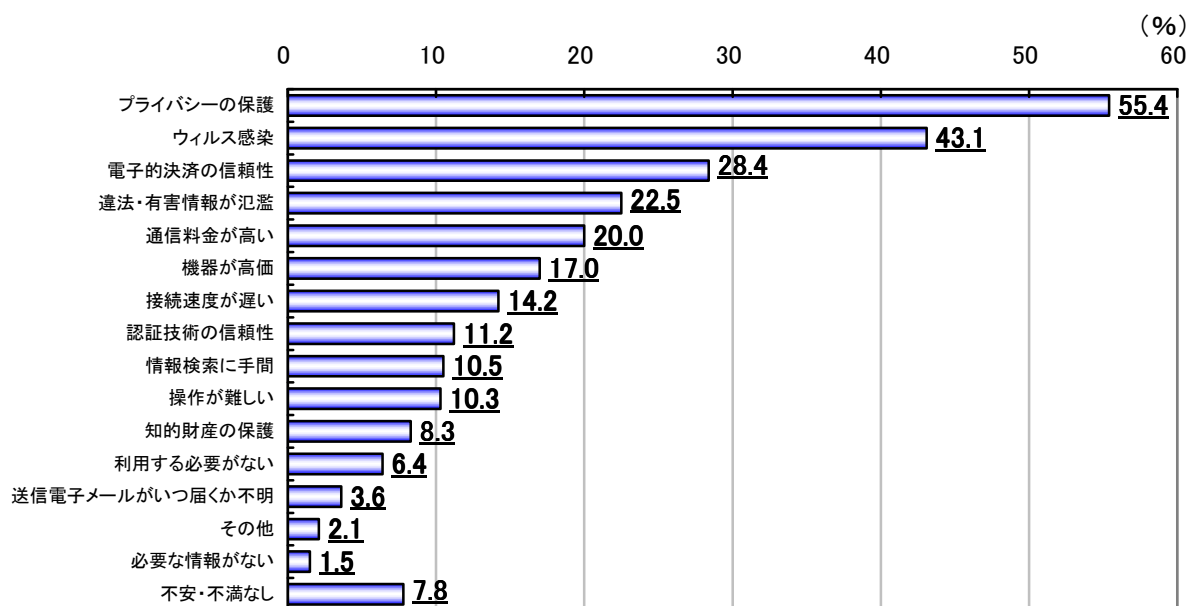


## 4 個人のインターネット利用における不安・不満、被害状況

◇ インターネット利用者がインターネットを利用する際に感じる不安・不満は、「プライバシーの保護」が最も多く、55.4%。続いて、「ウイルス感染」が43.1%。

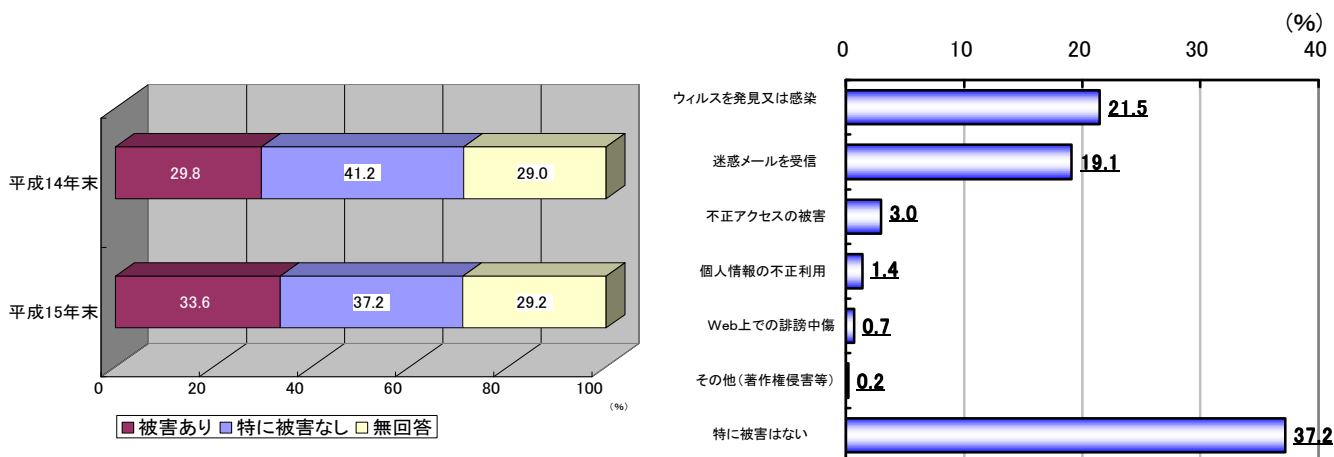
なお、「不安・不満なし」が7.8%に留まっており、インターネット利用者の多くが、何らかの不安・不満を抱えながらインターネットを利用している状況。

### インターネットを利用する際に感じる不安・不満(複数回答)



◇ パソコンからのインターネット利用者のうち、ウイルス、迷惑メール等の被害を被った者は、前年より3.8ポイント増加し、33.6%。被害の内容を見ると、「ウイルスを発見又は感染」が最も多く、21.5%。次いで、「迷惑メール」で、19.1%。

### パソコンからのインターネットの利用における被害状況及び被害内容(複数回答)(過去1年間)

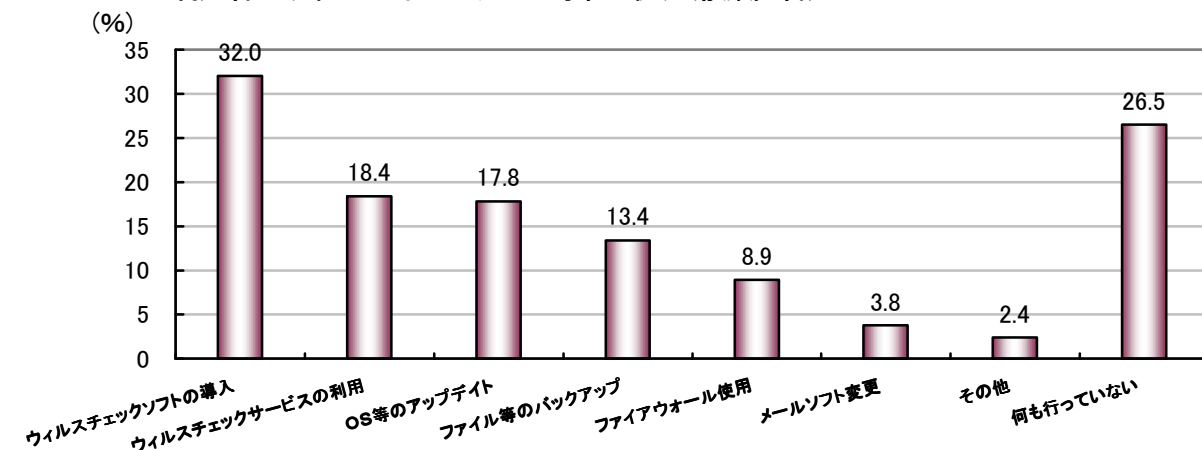


◇ インターネット利用者のセキュリティ対策の状況

実施している対策としては、「ウイルスチェックソフトの導入」が最も多く、32.0%。

なお、「何も行ってない」人が依然として26.5%を占める。

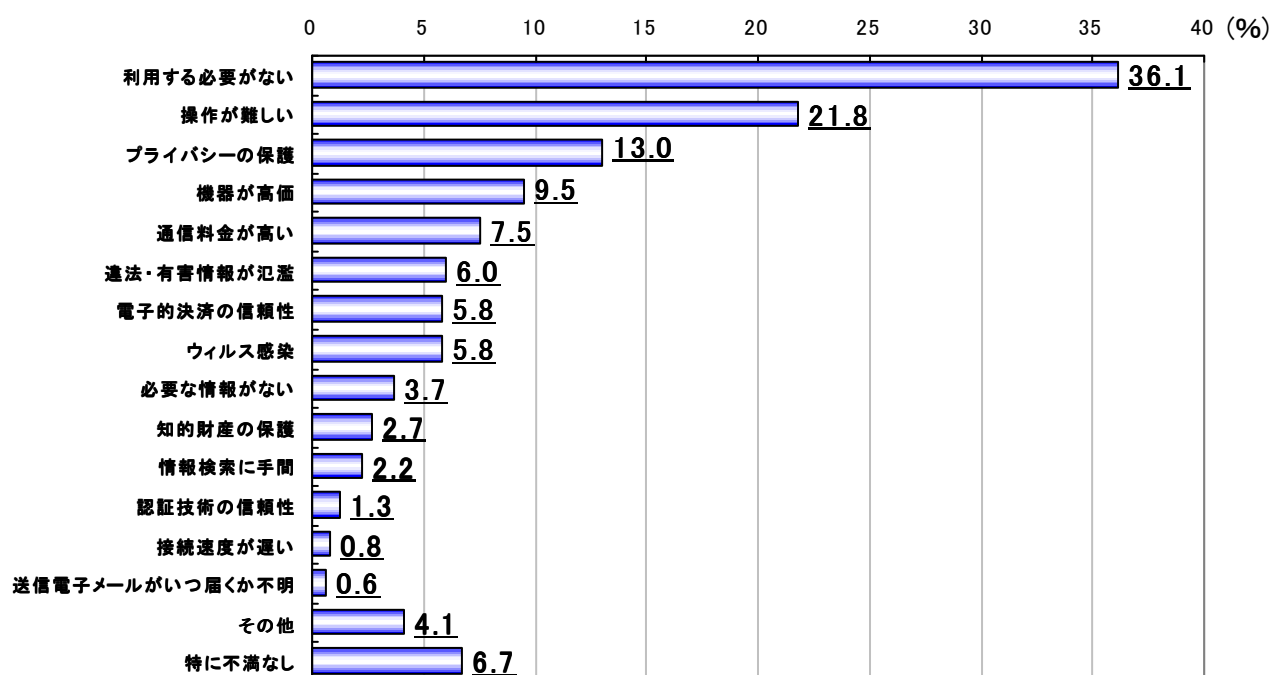
インターネット利用者のウイルス・不正アクセス対策の状況(複数回答)



5 個人(インターネット未利用者)がインターネットを利用しない理由

◇ インターネット未利用者がインターネットを利用しない理由は、「必要がない」が最も多く、36.1%。続いて、「パソコン等の機器操作が困難」が21.8%、「プライバシー保護に不安」が13.0%。

インターネット未利用者がインターネットを利用しない理由(複数回答)



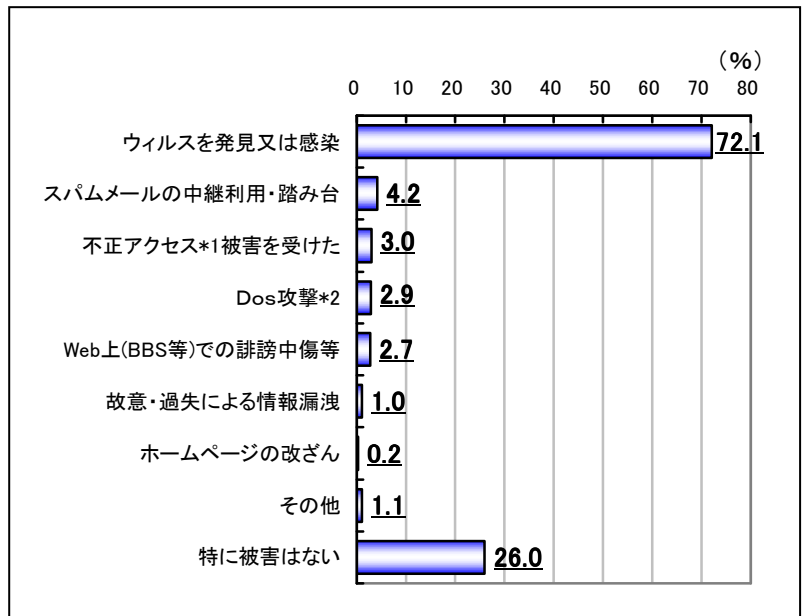
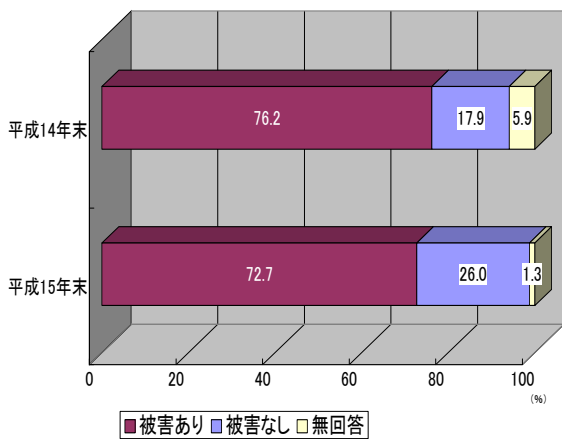
## 6 企業の情報通信ネットワークの被害状況、対策等

### ◇ 企業における情報通信ネットワーク(インターネット、企業通信網等)の被害状況

「被害にあった」企業は、前年より3.5ポイント減少し、72.7%。

被害内容では、「ウイルスを発見又は感染」が最も多く、72.1%。

### 企業における情報通信ネットワークの被害状況及び被害内容(複数回答)(過去1年間)



(注1) 企業等のコンピュータシステムに無許可で侵入し、システムに不具合を起こさせたり、不正に利用することなど。

(注2) メール・サーバーに大量のメールを送ってシステムをダウンさせるなど、サービスを提供させないようにする攻撃。

◇ 企業のセキュリティへの対応状況

何らかの対応を行っている企業は、前年比9.4ポイント増加の94.1%。

具体的には、「端末にウィルスチェックプログラム導入」が最も多く、72.7%。「サーバーにウィルスチェックプログラム導入」、「ID、パスワードによるアクセス制御」、「ファイアウォールの設置」の対策は過半の企業で既に導入。

企業における情報通信ネットワークのセキュリティに関する対応状況(複数回答)

